

プレスリリース

平成24年10月24日

市民センターの愛称は「いぶき館」に！（千葉県香取市）

来年4月にオープンします「香取市小見川市民センター」の愛称が決定しました。

8月20日から9月15日まで愛称を公募したところ、市内外から46作品の応募があり、選定委員会で審査をした結果「いぶき館」が選ばれました。

命名者は香取市野田にお住いの保浦 淳子さんです。

選定理由は、旧小見川町の木として広く市民に親しまれている「いぶき」を愛称とすることで、センターをより身近な施設として捉え、そして、文化・芸術、市民活動等に更なる息吹が芽生え、センターが市民の会話、歌声、笑顔などを養分として、益々大きく成長し、新たな街づくりの核となることを願い「いぶき館」を愛称としました。

この愛称は、センターのメインエントランスに表示するとともに、愛称を積極的に利用し、市民の方々に愛着をもっていただきたいと考えています。

また、合併後公共施設に愛称をつけるのは初めてのケースで、市としては市民の方々に身近な施設として親しんでいただきたいと考えています。

なお、命名者の保浦 淳子さんには、来年3月10日（日）に開催を予定しています香取市小見川市民センター落成式典で表彰をすることとなっています。

建設工事については順調に進捗しており、最近では建物の形状が徐々に明らかになりつつあり、市民の方々の期待が高まっています。

お問い合わせ先

香取市教育委員会生涯学習課生涯学習班

電話 0478（50）1224

FAX 0478（54）5550



施設概要

- ◇場所 香取市羽根川 38
- ◇敷地面積 21,139・60 平方メートル
- ◇延べ面積 9,315 平方メートル

既存建物(支所部分)の主なリニューアル

- ◇1階 市民ギャラリーの新設、多目的ホールへのグラスコリドー(連絡通路)の新設、既存支所のレイアウト変更
- ◇2階 図書館の移転新設、文化財保存館の移転新設、既存支所のレイアウト変更
- ◇3階 研修室・創作室・和室・市民活動サポートセンター・小ホールの新設

多目的ホール

1階は可動席 335 席、2階は固定席 172 席の合計 507 席となります。

舞台裏には、利用形態に配慮し、2室分割可能な楽屋と軽音楽などの練習室としても利用できる部屋を1部屋設けます。

また、ホール脇には、絵画などを展示するためのピクチャーレールを設置して、展示ギャラリーとして利用できるようにします。